

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 ADDS Kids1st 鎌倉

公表日 2026 年 3 月 24 日

利用児童数 2026 年 3 月 14 日

回収数 24家庭

	チェック項目	ご意見				ご意見を踏まえた対応	
		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	88%	12%	0%	0%	・基本個室でのセラピーなので分かりかねる。 ・個室に関しては粗大運動ができるくらいのもう少し広いスペースの部屋がいくつかあっていいのではと思います。 ・広々してとても良いです。 ・個別なのでスペース的に十分。	・粗大運動のスペース選択については、個室内や机上で習得した運動課題を、必要に応じて広い集団活動スペースへと段階的に移行しています。個別の環境で定着したスキルを、より広い場所での活動につなげられるよう取り組んでいます。
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	88%	4%	0%	8%		
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	100%	0%	0%	0%	・施設に障害者フロアと書いてあるが、それは必要でしょうか。こどもが意味を理解できるようになったら、嫌な気持ちになる気がします。	・貴重なご意見をいただき、深く感謝申し上げます。お子様の理解や、認識に配慮した環境であるべきと考え、名称掲示について協議してまいります。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	100%	0%	0%	0%		
適切な支援の提供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	92%	8%	0%	8%	・支援員さんによって知識や技量はかなり差があるのではないかと感じる。しかし子供はとも担当して頂いている支援員さんさんを好いており関係性ができていると感じるので相性が良ければ問題はないかと思う。こちらが選べる訳ではないので運なのか…。 ・いつも細やかに対応して頂いておりました。 ・支援員さんによって理解や知識の差はある	・支援員の知識や技術の差に関するご指摘を真摯に受け止めております。お子様との関係性を大切にしながらも、誰が担当しても質の高い支援を提供できるような、組織的な研鑽に努めております。 具体的には、支援力の向上のため、毎日のミーティング時間を確保し、日々の研修を重ねております。応用行動分析（ABA）や発達心理学、指導技術に加え、倫理や緊急時対応など、幅広い分野での研鑽を継続しております。 今後も、お子様が安心して活動できるよう、職員一同さらなる専門性の向上に努めてまいります。
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	96%	0%	0%	4%		
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	92%	8%	0%	0%	・事業計画は簡素なイメージがある。が、1週間に1回課題の成果や進歩具合を見ながら起動修正してくれるのは良い。	・個別支援計画は半年ごとの長期的な方針を示すものとして作成しております。一方で、日々のAI-PAC課題については、月次での見直しに加え、各回の進捗に合わせても適宜内容を精査し、柔軟に支援を実施しております。
	8 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	96%	4%	0%	0%		
	9 児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	92%	8%	0%	0%		
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	88%	8%	0%	4%	・日々工夫してくれています。 ・定期的にカウンセリングがあり、その都度プログラムの見直しがある	・発達の全体像を俯瞰するプログラムの中から、その時々のお子様にも必要な支援ターゲットを選択し、最適な形で組み合わせて課題セットを構築しています。 「べあすく」プログラムを修了されたお子様については、ご家庭と事業所でコンサルテーションの場を設け、保護者の皆様から把握されている発達課題に基づき、具体的な対策や支援内容を検討しております。
	11 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	38%	8%	29%	25%	・必要性を感じないため問題はなし ・個別療育なので ・事業所以外の他の子との活動についてはよく分からない	・由比ガ浜こどもセンター全体での合同遊戯訓練の際などに、地域の人々やこどもセンター内の保育園、子育て支援センター利用者とともに災害対策の活動を行うことがあります。 ・個別療育を通して、集団活動に参加する際に必要なスキル（コミュニケーション、社会性、自己統制スキルほか）を培えるよう取り組んでいます。
12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	96%	4%	0%	0%			
13 「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	92%	8%	0%	0%			
14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	100%	0%	0%	0%	・毎週フィードバックやアドバイスをくれるのでこちらも頑張ると思えます。	・温かい言葉をいただき、ありがとうございます。職員一同、大変励みになっております。べあすくや学びの広場における毎回のフィードバックをはじめ、コンサルテーションや先輩パパママ講演会など、引き続きさまざまな機会を通じて療育に関する情報提供を行ってまいります。保護者の皆様日々の育児に達成感や楽しさを感じていただけるよう、全力でサポートしてまいります。	
15 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	92%	8%	0%	0%			

保護者への説明等	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	96%	4%	0%	0%		
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	100%	0%	0%	0%		
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	42%	13%	8%	0%		
	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	92%	4%	0%	4%	・相談の際には迅速にアドバイスや対応を頂けて、深くありがたかったです。	・日頃より、コンサルテーションやフィードバックの場を通じて、保護者の皆様からのご相談に対応しております。また、コンサルテーションの実施が難しい場合など、状況に応じて柔軟に必要な支援を行える体制を整えております。
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	92%	8%	0%	0%		
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	88%	0%	4%	8%		
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	96%	0%	0%	4%		
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	88%	0%	0%	13%		
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	58%	42%	0%	0%	・紙芝居を用いて実施してくれている。	・合同避難訓練等の時間帯に通所時間帯でなかった利用者様に対しても、災害時の対応を疑似体験していただけるよう、地震や火災に関する防災紙芝居を整備しております。お子様の発達段階や理解度に合わせて内容を調整し、日常の支援の中で個別訓練を継続的に実施しています。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	83%	17%	0%	0%	・セラピー中は見ることができないのでどのようなことがされているかは不明。	・法人内の各事業所代表による委員会を組織し、安全管理や身体拘束の適正化、虐待防止に向けた多角的な対策を検討しています。全職員が高い安全意識を持って支援にあたるよう体制整備を進めるとともに、特に感情的な対応による不適切な関わりを防ぐための具体的・前向きな施策を推進しております。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	71%	29%	0%	0%	・事故が起きたことがない。	・支援中にヒヤリハット事象が発生した際は、即座に管理者へ情報共有を行い、適切な対応を検討・実行する体制を敷いております。また、事象の内容にかかわらず、該当する保護者様へのご報告とご説明を迅速かつ確実に行えるよう、報告フローを整備しております。
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	100%	0%	0%	0%	・通所を楽しみにしている。	
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	100%	0%	0%	0%	・いつも到着すると張り切っている様子が伺えます。本人の居場所になっております。 ・とてもたのしみになっている。	・全てのお子様に通所を楽しみにして、肯定的な関わりの中で成長・発達を育めるよう、職員間で支援方針を統一し、安心できる環境での療育を心がけております。
	29	事業所の支援に満足していますか。	96%	4%	0%	0%		